

平成26年7月15日

株式会社 九電工
(総務部広報グループ)

大分日吉原太陽光発電所メガソーラー事業について

株式会社九電工（社長：西村 松次）は、伊藤忠商事株式会社（社長：岡藤 正広氏、本社：東京都港区）と三井造船株式会社（社長：田中 孝雄氏 本社：東京都中央区）と共同で設立する事業会社を通じて、三井造船大分事業所の敷地内46万平方メートルの土地にメガソーラー（大規模太陽光発電所）を建設し発電事業を行います。

本日、事業会社が株式会社みずほ銀行を幹事とする銀行団と本プロジェクトに関する融資契約を締結しました。

本プロジェクトの発電出力は45メガワットで、平成28年3月に発電所を完成し、操業開始予定です。年間予想発電量は5,250万110キロワット時と、一般家庭約9,300世帯分の年間消費電力量に相当します。これに伴う二酸化炭素の削減量は、年間で約32,000トンとなります。

[新規施設事業概要]

事業名称：大分日吉原太陽光発電所メガソーラー事業

事業形態：SPC方式。伊藤忠50%、株式会社九電工30%、三井造船20%、

発電能力：45MW

工期：平成26年8月着工、平成28年3月商業運転開始予定

事業期間：20年間にわたり、九州電力株式会社へ販売

設置場所：大分県大分市日吉原3 三井造船株式会社大分事業所内

以 上

[お問い合わせ先]

株式会社 九電工

総務部広報グループ 渡辺、矢野

電話：092-523-1691